

2023年2月18日

【談話】北朝鮮によるICBM級弾道ミサイルの我が国EEZ内への発射に対し
最大限に非難する

立憲民主党 政調会長・ネクスト官房長官 長妻 昭

北朝鮮は本日17時21分頃、平壤近郊から、1発のICBM級弾道ミサイルを発射した。ミサイルは18時27分頃、我が国の排他的経済水域（EEZ）内である、北海道の渡島大島の西方約200kmの日本海に落下したものと推定される。我が国の平和と安全を脅かすものであり、断じて容認できない暴挙であり、最大限に非難する。

昨年以來、北朝鮮は異常な頻度で弾道ミサイルを含む多種・多数のミサイルを発射しているだけでなく、昨年の3月、11月にも日本のEEZ内へ弾道ミサイル、10月には日本の上空を通過するミサイルを発射した。我が国に対する直接の脅威であるとともに、世界の平和と安定を脅かす国際社会への挑戦であり、断じて容認できない。

政府には情報収集・分析、警戒監視に全力を挙げ、引き続き日米韓の連携を緊密にしつつ、我が国の安全のために万全の体制を維持することを求める。